

令和5年度 大分県森林・林業教育支援事業



森林環境や林業の現場を“現地”で学びたい小・中学校等を支援します！

大分県は、森林が土地の約7割を占め、多様な生態系が維持された自然豊かな県です。

また、スギや乾しいたけの生産が盛んで、森の恵みも多く、私たちは森からたくさんの恩恵を受けています。

この森林や、森林を守り活かす林業について、専門家や林業に携わる人から学びたい、また現地で体験したいという学校を支援します。

募集期間

令和5年6月23日(金)

～

令和5年7月21日(金)

支援内容

①講師の派遣

学びたい内容に応じて、講師を派遣（講師の謝礼、旅費を支援）

②バス代の支援

学校等から森林・林業体験の現地までのバス代を支援（応募が多い場合は、予算の範囲内）



どんなことを学べるの？

- 小学校5年生 社会科教科書「森林とわたしたちの暮らし」に則して、地域の森林環境や自然について現地で講師が観察指導
- 中学校 技術「さまざまな生物生育の技術」に則して、地域の林業者を講師に、伐採や植栽の現地見学
- 総合学習として「林業とSDGS」をテーマに、森林と林業、SDGSについて、林業者や森林・林業教育指導者による講義、現地見学
- 中学校 職業学習として、地域の林業者を講師に、林業の現場見学や椎茸生産現場の見学・体験活動

など、学校側の希望をお聞きし、講師や現地の選定等のお手伝いをします。



活動事例



【森林自然観察】

森林や動植物に詳しい先生が、森林や生き物について楽しく教えてくださいます。



【林業機械体験】

林業のプロから、林業機械の動く様子を見学や話を聞いて、林業を知る機会を持つことができます。



由布市の男池湧水群や佐伯市の藤河内溪谷、大分県県民の森など、バスを使ってフィールド体験を実施できます。



【椎茸体験】

椎茸生産者から、椎茸の生産方法の講話や生産現場の見学、駒打ち体験などを実施できます。

※実施できる活動内容については、要相談。

応募方法

事業の流れ

学校等

①計画提出

②連絡調整

③派遣等申請

④実施決定通知

⑤講師派遣、
バス借上げ・支援等

⑥実績報告

森づくり人材育成協議会

- ①計画提出 別紙計画書を提出
※予算の範囲内で採択の可否判断
- ②森づくり人材育成協議会 事務局より連絡（書類等送付）
- ③「派遣等申請書」を提出
- ④「実施決定通知」の送付
- ⑤事業実施
- ⑥事業終了後、実施状況写真等を添付し、実績報告書を提出

※様式は、県庁HP参照のこと。

県ホームページはこちら



大分県森林・林業教育支援事業

検索

提出先・問い合わせ先

森づくり人材育成協議会（大分県森林ボランティア支援センター内）

みけだ

事務局 三ヶ田 〒870-0126 大分市横尾4225番地

TEL：097-585-5916 Fax：097-585-5917

E-mail：moritokodomo@star.ocn.ne.jp

【事業担当課】

大分県 農林水産部 森との共生推進室 森づくり推進班

〒870-8501大分市大手町3-1-1 TEL:097-506-3872 FAX:097-506-1766